令和４年度 学校通信
第３号 ５月31日（火）

旭三小だより

旭川市立旭川第三小学校

学びをつなげる

校長　三　木　勝　仁

運動会の練習が始まった頃，学年や学級ごとの「運動会の目標」を決めるとともに，１人１人，自分の目標を設定する活動が行われ掲示されました。自分の目標には「あきらめない」「最後まで」「協力」「全力」の言葉が多く見られましたが，「低学年の見本と～」「終わったときに～と思える」というものもありました。家の人や仲間との話し合い，これまで見聞きし考えたものをもとに，「なりたい・ありたい姿」，「家の人に見せたい，見てもらいたい姿」，そして「自分が大好きな自分の姿」として選んだ言葉だと思います。「大好きな自分」と思える時間を，さまざまな場面で過ごしてくれることを願っています。

今号から，「カリキュラム・マネジメント」をテーマに，リレー連載を始めます。昨年度は「ＩＣＴ」をテーマに各学年の取組を紹介させていただきました。初回となる今回は，「カリキュラム・マネジメント」について，教務担当の髙橋孝明教諭の稿です。

「カリキュラム・マネジメント」は，子どもたちがさまざまな活動を通して進める学びと学び，学びと生活とをつなげ，大切な力（家庭・地域と学校との約束2022）を身につけるために欠かせないことと考えています。

すばらしい…

「戦いたくないなぁ」　「（運動会の）むこうの組に，仲良しの子がいるんだもの。」と，運動会総練習の日の朝，話してくれた子がいました。そうは言いながらも，「（団体競技で）ずっと勝っていたのに，昨日の練習で負けちゃったから，みんなと相談しなくちゃ。」と張り切ってもいました。戦っていたのではなく，高め合っていたんですね。競技への向かい方がすてきです。

「ミミズに血はあるのかなぁ」　友達との登校途中に，からだが切れてしまったミミズがいて，切れたところに赤いものが見えたそうです。「踏まれたら，なにか液が出て…」「もし血がないとしたら…」，友達と話し合い，考えながらの登校になっていました。「ふしぎだ」「どうなっているんだろう」と思うことを見つけられる目と心がすばらしい！

※ミミズは，とても血管系が発達しており，活発に動くことができます。ミミズの血液は，人間と同じ赤色をしています。枯れ葉を食べ，土に穴を開けることで畑を耕してくれている生き物です。

リレー連載
カリキュラム・マネジメント

よりよい三小めざして

教務　髙　橋　孝　明

小学校では，日々の授業の他にも，入学式や運動会などの各種行事，給食当番や清掃など，様々な活動によって子ども達の健やかな成長を促しています。それぞれの活動には，それぞれの目標があり，国語科であれば，「日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を高める」などの目標があります。ほかにも運動会の目標や子ども達一人一人の生活目標など，学校には教科や活動の数だけいろいろな目標があります。これらの目標には重なる部分もあります。重なる部分を放っておくと，同じようなことを何度も繰り返すことになります。学校教育では繰り返すことも大切ですが，限られた時間の中で，バランス良く教育活動を進めるためには，重なる部分を整理して，バラバラなところをまとめていく必要があります。

このようにいろいろな目標を整理してまとめたものが学校の教育目標です。さまざまな学習や活動の目標も，主にこの学校の教育目標につながっています。学校では，それぞれの学習や活動のたびに，それぞれの目標について「できたかな？」「できなかったかな？」とふり返り，できていたらみんなで喜び，できていなかったら，「どうしたらできるかな？」を考えます。そして，次の学習や活動につなげていきます。このようにして，１年を通して学校の教育目標にどれだけ近づけたのかを，職員だけでなく，子ども達や保護者の皆様のご意見もいただきながら，次の目標設定に生かすのですが，このような学校の動きをカリキュラム・マネジメントと言います。

カリキュラム・マネジメントを通して，よりよい三小になるように全職員で和やかに頑張っている旭川第三小学校です。

きたえる子
身近な危険を知り，安全に生活できる子

わかば教室

５月６日（金）に，旭川市の交通安全課の方を迎え，１年生の「わかば教室」を実施しました。三小ボランティアの皆さんと一緒に，実際に道路を歩きながら横断歩道を渡るときに注意することを学びました。また，道路を歩いた体験をもとに，紙芝居を使った説明や問題を通して，さらに交通安全について理解を深めていました。「横断歩道では，どんなことに気をつけるとよいですか」の質問には，「車が来ていないか，左右を見て渡る」と答えることができました。

三小ボランティアの皆さんと一緒に道路を歩きました。

紙芝居で交通安全について考えました。

これからの季節は公園へ遊びに出かけるなど,外での活動が増えてきます。この学習で学んだことを生かすとともに，どんなところに,どのような危険が潜んでいるかを考え，自分の命を守る行動をしてほしいと思います。

避難訓練

５月１１日（水）に，今年度初めての避難訓練を行いました。今回の訓練は，「地震による火災からの避難」でした。実際に火事が起こったときと同じように，防火シャッターと防火扉を閉めた状態で行い，災害が起きたときに子ども達が冷静に判断できるよう，訓練を行いました。

子ども達は，緊急地震速報（警報）の放送を聞いて，地震の時はどのようにして身を守るとよいか訓練することもできました。その後，火事が起こった場所を緊急放送でしっかりと聞き取り，どこを通って避難するとよいか判断して行動することもできました。また，避難時には閉まっている防火扉の小さい扉を通って避難する経験もできました。　防災対策で一番基本となるのは「自助」，自らの命は自らが守る意識をもち、一人一人が自分の身の安全を守ることです。特に災害が発生したときは，まず，自分が無事であることが最も重要です。「自助」に取り組むためには，まず，災害に備え，自分の家の安全対策をしておくとともに、家の外において地震や津波などに遭遇したときの身の安全の守り方を知っておくことが必要です。学校以外の場所で，火事や地震，水害などが起きたときにはをどのように避難したり，連絡を取り合うとよいか，日頃から家族で話し合っていただきますと幸いです。

仲よくする子
いろいろな人と仲よくできる子

５月９日（月）の朝会で，１年生を迎える会を行いました。コロナ感染予防のため，１年生と6年生は体育館で参加し，他の学年はテレビ放送で参加しました。児童会副会長からは，困ったことがあったら何でも聞いてほしいと１年生を気遣う頼もしい言葉がありました。１年生の自己紹介として，担任が名前を呼ぶと，元気に「はい！」と返事をすることができました。先生方からは，１年生のハキハキとした返事が立派だったねと賞賛の声がありました。

学校に少しずつ慣れてきた１年生は，学校探検でも礼儀正しく振る舞い，いろいろな友達や先生方とお話しできるようになってきました。今後は他の学年との交流を通して，さらにいろいろな人と仲よくなれることを願っています。

よく考える子
自分の考えをよりよく伝えたり，相手の考えをしっかり受け止めたりできる子

３，４年生の外国語活動では今年度も「築瀬先生」を外部講師に迎え，学習を行います。また，５，６年生の外国語では，新しくスレバー先生をALTとして迎え，学習を進めます。

外国語の学習を通して，自分の考えを伝えたり，友達の考えを聞いたするなどのコミュニケーション能力を身に付けることを目標とした学習を進めていきます。

日	曜	６月の行事予定
１	水	交通安全の日 PTA朝の見守り活動（～３日）
２	木	内科健診（１，３，６年） 築瀬先生来校（3，４年外国語活動）
３	金	プール清掃（５年） エスポラーダ北海道出前授業（2年）
６	月	朝会，プール清掃（６年）
７	火	クラブ
８	水	遠足（１～4年）
１３	月	プール利用開始
１４	火	児童会，宿泊研修説明会（５年）
１５	水	諸費引き落とし日
１６	木	ミニ避難訓練 眼科健診（１，３，５年）
２０	月	前期個別懇談（～24日）
２２	水	スクールカウンセラー井上先生来校
２８	火	クラブ スレバー先生来校（5，６年外国語）

予定は変わることがあります。学級通信でご確認ください。